

杉山つうしん

Vol. 9.5
Sugiyama Report

意見はこちらまで ☎ 0564-58-1215 ✉ info@tomo-sugiyama.com <http://tomo-sugiyama.com>

前回、vol.8ではなく、間違えて vol.9 としてしまったので、今回 vol.9.5 といたしました。

ご挨拶

岡崎市議会議員の杉山とものりです。地域の皆様からのお声を元に活動させていただいております。6月議会は一般質問をさせていただきます。内容は「子どもが輝く未来へのロードマップ（子ども食堂がメイン）」と「長期未整備都市計画公園（六名学区の下地がメイン）」です。

また、最近は要望を色々なところから頂く機会が増えました。要望通りに進むことは難しい場合が多いですが、少しでも改善できるよう対応をさせていただきます。これからも、気軽にご連絡頂けると幸いです。よろしくお願いいたします。



新会派「チャレンジ岡崎・無所属の会」

総務企画委員会 委員

総合計画等検討特別委員会 副委員長

岡崎市額田郡模範造林組合 監査

議会報委員会 委員

ICT 検討部会 会員

東岡崎駅ペDESTリアンデッキについて

6月7日 22:00 頃から東岡崎駅 駅前道路 桁架設作業が始まり、翌8日 2:30 頃に作業が終了しました。東岡崎駅北側の道路を通行された方は景色が一変し、驚いたかもしれないですね。このペDESTリアンデッキの先には北東街区と呼ばれるエリアが広がる予定です。この北東街区には客室数約 110 室のホテルを始め、レストランやカフェ、生鮮食品を扱うコンビニエンスストア、駐車場、駐輪場が入る予定です。ここ数年で東岡崎駅周辺も



大きく様変わりすることとなります。まだまだ、疑問点や不安カ所もありますので、指摘や提言を行なって、安全安心で、岡崎市の重要な玄関口として活性化が図れるよう努めてまいります。

子ども食堂について

現在、全国的に注目を集めているのが、子ども食堂です。愛知県は子ども食堂の数を2022年度に200か所にする（2017年度は56か所）ことを目標に掲げました。そして、社会資源を活用した子ども食堂開設モデル事業を実施し始めました。では、岡崎市はどうでしょう？

本年3月定例会の他会派の質問に対して「**愛知県の実施するモデル事業の動向を注視し**、岡崎市社会福祉協議会とも情報交換を行ないながら、市として、どのような支援ができるか検討していく。」と答弁をしています。つまり、愛知県のモデル事業の報告があつてから、岡崎市としての支援を検討するとのことで、早くても1年後からの検討、2年後から動き始めるというものでした。それでは遅すぎると感じ、実情、子ども達の思い、運営に関する弊害、悩み、困りごとを丁寧に説明し相談し、お願いをしまりました。そして、6月の一般質問にて「県の動向を注視してからの対応では遅すぎると感じております。一刻も早い対応を望んでおりますが、今後の具体的なスケジュールをお聞かせください。」と改めて投げかけました。福祉部長からの答えは、「**本市としては、5月25日に開催した生活困窮者等対策庁内連絡会議において、子ども食堂作業部会を設置しました。今度、この作業部会で、同規模中核市の「民間が運営する子ども食堂」への支援内容や財源調査、社会福祉協議会や現在運営している団体に対するヒアリングによる現状課題の把握など、必要な調査を直ちに実施し、来年度8月までには、県作成の開設ガイドブックや市の調査結果を踏まえた岡崎市独自の具体的な支援内容を決定します。なお、予算措置の必要ない支援については、直ちに実施してまいります。**」と非常に前向きなものでした。岡崎市も子ども食堂について本腰を入れてくれるとのことで、非常に心強く感じております。今後は具体的な支援について提言していきつもりです。



六名学区にて岡崎第3番目の子ども食堂が5月17日にオープンしました。子ども食堂「ココカラ」は毎月第3木曜日、16時～19時に開催しています。場所は向山町にあります「向山ホール（〒444-0848 愛知県岡崎市向山町5-10）」です。ドシドシお越しください。子ども0円。大人200円（活動応援代）。

地元・地域・皆様の悩みをお聞かせください

困っていることは何でもお聞かせください。お力になれるように精一杯やらせていただきます。

携帯：090-5450-8304 FAX：0564-58-1215 お気軽に一度ご連絡ください。お待ちしております。